

八潮焼きそばの会が開発した『元祖八潮焼きそば』とは？

◎「八潮焼きそばの会」：八潮市商工会青年部が、枝豆まつりや夜市などのお祭りで、八潮の特産品である小松菜、枝豆、ねぎを使って塩焼きそばを提供したところ、大変評判が良く、もっと八潮の焼きそばを広めたいと「八潮焼きそばの会」ができました。

◎『元祖八潮焼きそば』：八潮の特産品をたっぷり使った

八つの具材（小松菜、枝豆、ねぎ、もやし、にんじん、なると、ひき肉、麺）で、食欲そそる揚げねぎと甘辛いそばろ、ガーリックとブラックペッパーが効いたやみつきになる濃厚塩焼きそばです！



11月23日(祝)に草加市の綾瀬川左岸広場で「第10回埼玉B級ご当地グルメ王決定戦 in 草加」が開催され、八潮市から『元祖八潮焼きそば』（八潮焼きそばの会）が初出場しました！！

埼玉県内各地自慢のご当地グルメ36品目が大集合！当日は、雨模様の中、約7万2千人の来場客で賑わい、お目当てのご当地グルメを楽しんでいました。

『元祖八潮焼きそば』の前には長い行列ができ、2000食を完売。そして、投票の結果、皆様の応援により、見事5位に入賞しました！！



今後も、『元祖八潮焼きそば』をたくさんの方に食べていただくため、いろいろなイベントに参加していきますので、引き続き応援をよろしくお願ひします。

八潮焼きそばの会

市民の皆さんの自由投稿コーナー みんなの広場

「埼玉B級ご当地グルメ王決定戦 in 草加」に『元祖八潮焼きそば』が初出場し、皆さんの応援により、第5位入賞を果たしました！！

もしも本当の事故だったら



10月から11月にかけての6日間、市内中学校、八潮南高等学校および鶴ヶ曾根運動場で、自転車安全利用推進事業の一環としてスクエアドストレート教育技法による交通安全教室が行なわれました。

スクエアドストレート教育技法とは、スタントマンによる仮想交通事故を目の前で再現し、「ひやっと・ハッと」を感じることによって、交通安全意識を高めるものです。

仮想事故を目の当たりにした参加者からは、「交通事故は怖いことだと改めて認識しました」との感想が寄せられました。

下妻街道の歴史を学ぶ



11月24日、八潮街並みづくり100年運動実行委員会と連携する筑波大学の学生が、市内を南北に縦断する下妻街道の歴史などの調査を行いました。

この調査は、八潮の地域資源を活用した研究の一環として行われたもので、石碑などを確認しながら、千住から下妻を結ぶ街道（約50キロメートル）の道のりを約7時間かけて自転車で走りました。

生活習慣を見直しましょう



11月18日、保健センターで、「第15回八潮市健康スポーツまつり」が開催されました。

健康チェック、レクリエーション体験、介護予防講演会などが行われ、約2,400人が来場されました。

また、市マスコットキャラクター「ハッピーこまちゃん」と国保連合会マスコットキャラクター「健康まもるくん」も参加し、健康に関する啓発活動などを行いました。

さらに、こまちゃんを型取った「ハッピーこまちゃんご飯」も展示され、「おいしそう」と歓声が上がっていました。

伝え！私のメッセージ



11月10日、八潮メセナホールで、「第22回青少年の主張大会」が開催され、500を超える方々が来場されました。

市内小・中・高校から選出された19人の児童・生徒が自らの考えや思い、感じたことを堂々と力強く発表し、また、潮止中学校吹奏楽部による楽しい演奏も披露されました。

来場者からは「これからの八潮を担う青少年の頑張っている姿がとても印象的でした」などの声が聞かれ大好評でした。

いきいきやしお写真館